

水難学会情報 12-1

全国の小学校における着衣泳指導状況調査について

平成 24 年 1 月 3 日

一般社団法人水難学会では、全国小学校約 2 万校における着衣泳指導状況調査を実施しています。本調査は平成 23 年 8 月から実施し、まず水難学会会員からの情報提供による情報収集が大方終了しました。その結果を公開するとともに、平成 24 年 1 月からは一般からの情報提供を受け付けるものです。皆様からの積極的な情報提供をお願い申し上げます。

- 1) <http://hts.nagaokaut.ac.jp/survival/openclass/openclass.xls> の URL よりエクセルデータ(1.6MB)をダウンロードしてください。
- 2) 着衣泳の講習(授業)を実施している、していない、という情報をお持ちの小学校を探してください。
- 3) 探し当てた小学校の右横のボックスに青色がなければ、まだ情報がないということになります。次の情報を水難学会事務局 長野 tzs@nagaokaut.ac.jp (◎をアットマークにかえる)まで電子メールでお知らせください。**整理の都合上、メール件名は「小学校」としてください。**
 - ① 当該小学校の都道府県名、市町村名、小学校名
 - ② 過去に一度でも着衣泳講習会(授業)を実施しているか、いないか。
 - ③ 実施したとすれば一部学年か、全学年か。

エクセルデータに上書きして、それを電子メールでお送りいただいてもよろしいです。

該当の小学校の欄にて

- ④ 着衣泳講習会(授業)をまったく行っていないことがわかっている場合 回答有欄だけを赤色にします。
- ⑤ 着衣泳講習会(授業)を行っていることがわかっている場合、回答有欄と実施経験有欄を赤色にします。
- ⑥ 着衣泳講習会(授業)をすべての学年で行っていることがわかっている場合、回答有欄と実施経験有欄と全学年欄を赤色にします。

注意① 着衣泳講習会(授業)は、過去にさかのぼり一回でも行われていれば実施済みにします。

注意② 指導は、水難学会指導員によらなくても良いです。泳ぐことを主眼とした着衣泳でも良いです。とにかく服を着て水に入り体験することすべてを対象とします。

注意③ インターネットに掲載されている情報によるもの、家族からの伝聞でも良いです。

注意④ 皆さんが小学校に電話をしてまで調査するものではありません。現時点でわかっている程度でかまいません。

注意⑤ エクセルデータがダウンロードできない場合、知っている情報を手順①-③でお送りいただいてもかまいません。重複しているかどうかはこちらで調べます。

注意⑥ 期限は特に設けません。すべての小学校で実施されるようになるまで続けます。

一般社団法人 水難学会

新潟県長岡市上富岡町1603-1 長岡技術科学大学内 <http://wr.umin.jp/>